# USER'S GUIDE

取扱説明書

このたびは、リビングハウス／ KARE をご利用いただき
誠にありがとうございます。
お買い上げいただきました製品をご使用される前に取扱説明書をよく読み、
正しいお取り扱いをお願いいたします。
また、必要な時にお読みいただけるように大切に保管をお願いいたします。

# CONTENTS


P10　表示マークの説明

P11　家具全般の共通事項

P15　各種素材の取り扱いについて

P19　お手入れについて

P20　チェア / ソファについて

P22　デスク / テーブルについて

P23　ベッドについて

P24　収納家具について

P26　その他の家具について

# 表示マークの説明

安全かつ正しくお使いいただくため、
以下に分けて表示・ご案内しています。

**警告**
WARNING

死亡または重傷を負う恐れがあるため
**必ず守るべき**内容

**注意**
CAUTION

傷害や物的損害を負う恐れがあるため
**注意が必要な**内容

ご注意いただきたい内容について、
下記の表示マークで区分しています。

使用する上で必ず守っていただく内容になります。

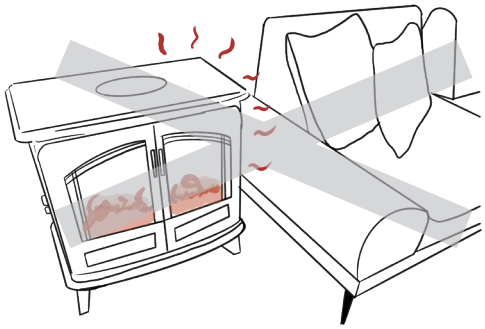
してはいけない禁止内容になります。

注意喚起の内容になります。

# 家具全般の共通事項

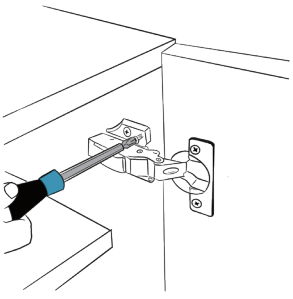
**警告**
WARNING

- 火気や暖房器具の近くで使用しないでください。火災の原因になったり、高温になった家具に触ることで火傷を負う恐れがあります。また熱によって素材の形状が変化する恐れもあります。



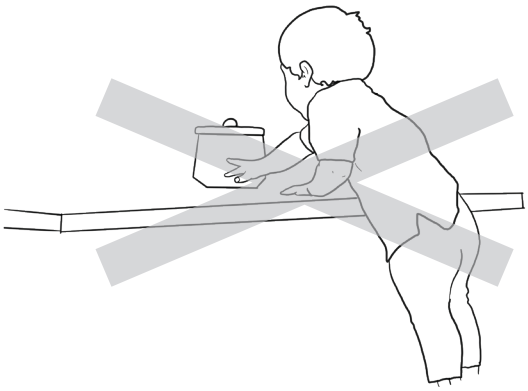
- お使いの家具を廃棄する際は専門業者にお任せするか、弊社の下取りサービスをご利用ください。焼却することで、有毒ガスの発生、破裂によるけがを引き起こす恐れがあります。

- ネジやボルトは使用中に緩んでくることがあります。緩んだ場合は、そのまま使用せず専用の工具で絞め直してください。故障や破損の原因になります。また、ネジなどの小さなパーツはお子様が誤って飲み込まないように管理をお願いいたします。



- 引越や移動に伴う家具の解体をされる際は、一度弊社までご相談ください。誤った手順での、解体や組立をすると家具の損傷や事故によるけがの原因となる場合があります。またお客様ご自身で改造を行ったり、保安部品などを外したりしないでください。

⚠ 小さなお子様や介護を必要とする方のご使用の際には十分に注意してください。誤った使い方による家具の破損、転倒や落下、窒息などにより、重大な事故につながる恐れがあります。



# 家具全般の共通事項

**注意**
CAUTION

⃠ 直射日光や冷暖房器具からの冷温風が家具に当たらないようにしてください。家具の色が変色したり、変形したりする恐れがあります。

⃠ 扉や引出し、伸長式、折りたたみ式の家具などの可動部で手などを挟まないようにご注意ください。

⃠ 家具の上で立ったり、飛び跳ねたり、踏み台の代わりとして使用しないでください。転倒や落下によるけが、家具の破損につながる恐れがあります。

⃠ 家具を移動する際は、床材や壁材の破損や接地部分を損傷する危険性があるため、引きずらずに二人以上で持ち上げて動かすようにしてください。また家具の上に乗せているもの、中に入れているものがないことを確認の上、移動するようにお願いいたします。

⚠ 床暖房をご使用の場合、床暖房の熱により家具設置面のゴム・プラスチックが溶けたり、塗料などの色移りの原因になります。ご注意の上、敷物を敷くなどして床面を保護してください。

⚠ 湿度の高い場所を避け、水平な場所に設置してください。湿度の高い、不安定な場所に設置することは、家具のぐらつきや異常音などの不具合の原因になります。

⚠ ビニール製の壁紙やクッションフロアの場合は、塗装された家具の表面部分が直接触れるような設置は避けてください。本体の塗料が化学反応を引き起こし、色移り、変色する恐れがあります。

⚠ フローリング材の種類によっては、ご購入した製品よりも軟らかい素材である場合があり、傷つけてしまう恐れがあります。ご自宅の床や壁に関してはお客様ご自身で保護するようにお願いいたします。また、納品時に家具の設置面に保護材を取りつける場合がありますが、あくまでも仮保護を目的としておりますので、ご使用の中で剥がれたり、外れたりします。その際はお客様ご自身の責任において、保護材の取りつけを行ってください。

⚠ ペットの尿や除光液、整髪料などの化学薬品などが家具に付着すると、変色や変形を引き起こす恐れがあります。

⚠ 市販の家具用洗剤等を使用する場合、その製品の取り扱い説明に従ってお客様の自己責任で使用してください。

⚠ 空気が滞留しますとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害することがあります。家具の裏側も空気が流れるように壁から少し離して（10cm 程度が望ましい）部屋の換気を心掛けてください。

⚠ 革製品や着色している製品などは壁面から少し離して（10cm 程度が望ましい）設置してください。壁紙などと化学反応を起こして色移りすることがあります。ご注意ください。

# 各種素材の取り扱いについて

## 天然木

注意
CAUTION

⚠天然木の無垢材は呼吸をしています。エアコンの吹き出し口の近くでご使用され、過度に乾燥が進むと木目に沿って割れる恐れがあります。（特に古材などを使用した製品は、ご使用いただく期間を問わず割れが生じます。）

⚠上記の割れを防ぎ、経年変化をお楽しみいただく上で、定期的なメンテナンスが必要です。特に、乾燥が進む時期（１１月～５月）はこまめなお手入れをおすすめします。
※専用のメンテナンスキットをご用意しております。

⚠節（ふし）部分は特に伸縮が大きく、割れや節ごと抜ける場合もあります。

⚠濡れたグラスなどを放置されますと「輪染み」の原因になります。場合によっては、天然木部分の反り、割れ・亀裂などにもつながります。コースターをご使用いただくなどご注意ください。

⚠ウレタン塗装を施したテーブル天板に傷がついた場合は補修が出来ません。別売りのランチョンマットなどのご使用をおすすめします。

# 本革

注意
CAUTION

⚠ 本革を使用した製品をご使用いただく場合、エアコンの吹き出し口の付近でご使用されますと、過度に乾燥が進み、ひび割れの原因になります。
(特に濡れたタオル等を放置され、水分を吸収すると乾燥のスピードが増します。)

⚠ 上記の割れを防ぎ、綺麗な状態を保つ上で、定期的なメンテナンスが必要です。特に、乾燥が進む時期（11月～5月）はこまめなお手入れをおすすめします。

⚠ 家具に使用されている本革は、肌に触れるモノとして特有の仕上げが施されています。専用のメンテナンスキット以外でのお手入れをされたと想定されるひび割れは、お客様自身の責任範囲となりますので、十分ご注意ください。
※専用のメンテナンスキットをご用意しております。メンテナンス方法の詳細はスタッフまでお問い合わせください。

⚠ 本革で自然な仕上げ(アニリン仕上げやオイル仕上げなど)の製品をご使用いただく場合、革本来の風合いを楽しんでいただく為に、ナチュラルマーク(皺(しわ)やホクロ等)を含めて製品化しております。世界に一つの革というご理解をお願いいたします。

⚠ 毛皮(ハラコなど)の素材は、とてもデリケートなものになります。普段のお手入れは、毛並みに沿ってブラッシングし埃や汚れを取り除いてください。強くこすったり、毛並みに逆らってブラッシングなどされますと毛抜けの原因につながりますので、ご注意ください。

# ガラス

警告
WARNING

⚠ ガラスを使用した製品では、ガラスについた微細な傷などが原因で、室内温度の上下により予期せず破損することがあります。日常のご使用においては過剰な力（ぶつける、当たる、落とす、荷重をかける、急に熱する、急に冷やす）を加えないようにご注意ください。

⚠ ガラスや天然石で作られた家具に強い衝撃を与えないでください。破損によりけがをする恐れがあります。

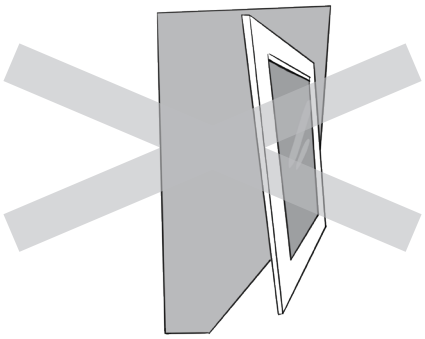
⚠ ガラス製品は非常に見えにくい場合があります。気づかずにガラス部に触ってしまい落下、またはガラス部に衝突してけがをしたり、破損の恐れがあります。

注意
CAUTION

⚠ **強化ガラスについて**

強化ガラスは、通常のガラスに特殊処理を施すことにより表面に圧縮層を持たせたガラスです。同じ厚さの通常のガラスに比べ、３～５倍の強度を持ち、割れた場合はガラス表面全体が粒状になり、大きく鋭い刃面にならないことが特徴です。そのため破片で大けがを負うリスクが低減された安全性が高いガラスといわれています。反面、圧縮層という構造上、割れるときには非常に大きな音と衝撃があります。また、極めて稀ですが、使用中の僅かなキズや不純物を起因として、触れていなくても、突然割れる場合があります。強化ガラスの特性を十分にご理解いただいた上でご使用ください。

⚠ ガラス製品の設置場所は、上記項目をふまえ、安全安心な場所でお使いいただくことをおすすめします。



# 羽毛

注意
CAUTION

⚠ 羽毛の洗浄には万全を期しておりますが、多少特有のにおいが残ってしまいます。特に湿度の高い時期・場所においては、まれに臭うことがあります。その場合は、風通しの良いところで陰干しをして乾燥させてください。

⚠ 詰め物の羽毛が外に出ないよう高密度で織られた内生地を使用していますが、ある一定の通気性が必要なため、繊維のすき間から多少の羽毛が飛び出すことがあります。

⚠ クッション等の中材に使用されている羽毛は使用中に片寄る性質があります。型崩れ防止のためにも、ご使用後はクッションを軽くたたき形を整えてください。

# お手入れについて

注意
CAUTION

⚠ 天然素材（木製品、革製品など）については、化学ぞうきん、消毒用のアルコール液などは使用しないでください。素材、表面の塗装が変色、変形する恐れがあります。

⚠ 布地、合成皮革、敷物については、洗濯可能な表示のあるもの以外は洗濯できません（ドライクリーニングも含みます）。洗濯可能な表示のあるものは、製品についている表示に従って洗濯してください。

⚠ 金属製品については柔らかい布での乾拭きをしてください。メッキ加工がされていても、汚れや水分を放置するとサビが発生することがございます。ステンレス製品であっても決してサビないというわけではありませんので、こまめに汚れを拭き取ることをおすすめします。

⚠ 収納家具などの蝶番や取付け金具などの固定ネジは、使用中にゆるんでくることがあります。定期的に点検して、しっかりと締めなおしてください。

⚠ ファブリック・布製品の日頃のお手入れは、軽くブラッシングしたり掃除機で埃を取ってください。飲み物等で汚した場合は、乾いた布などですばやく吸い取り、薄めた中性洗剤をつけた布を固く絞り、たたくようにふき取ってください。その後、きれいな水で濡らした布で洗剤成分が残らないようにふき取り自然乾燥させてください。その際、目立たない箇所で色落ちしないか試してから行ってください。

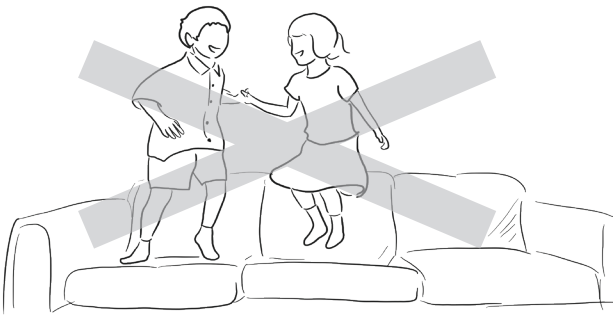
# チェア／ソファについて

警告
WARNING

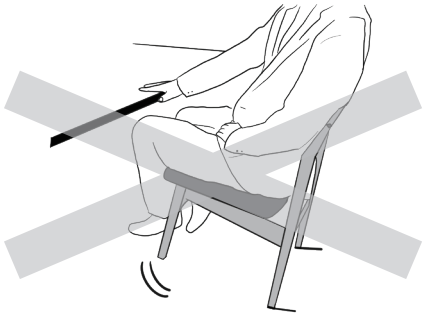
⃠ モーションタイプの可動部分、金属部分、本体のすきまには絶対に手足を入れないでください。また可動部分に過剰な力を加えたり、可動方向と異なる向きに力を加えると破損の恐れがあります。

⃠ 使用定員を超えて使用しないでください。使用定員が不明な場合は販売店へお問い合わせください。

⃠ チェアやソファに飛び乗ったり、飛び跳ねたりしないでください。転倒してけがをしたり、商品が破損する恐れがあります。



⚠ 座面の中央に座るようにしてください。浅く座ると、バランスを崩して転倒しけがをする可能性があります。また脚の一部分に負荷がかかるような座り方は破損に繋がるため 、お控えください。



⚠ 折りたたみ式のチェアをご使用の際は、座る位置や重心に気を配り、十分な安定性が確保できるように注意してください。

注意
CAUTION

⃠ 積み重ねることができるチェア（スタッキングチェア）は重ねた状態で座ったり、物を置いたりしないでください。指を挟んだり転倒したりしてけがをする恐れがあります。

⃠ 体が濡れている状態で使用しないでください。カビ、変色などの劣化を起こす恐れがあります。

⃠ 座面以外の部位(背もたれ､肘掛けなど)には座らないでください。転倒や破損によりけがをする恐れがあります。

⚠ 折りたたみ式のチェアの開閉操作では、手や指を挟まないようにお気をつけください。

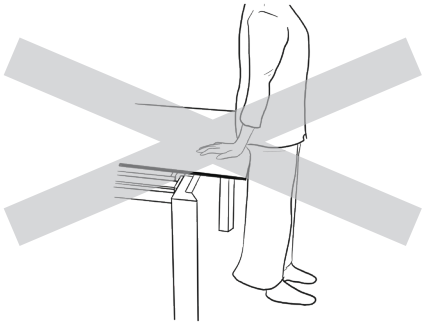
⚠ チェアやソファに座る際は、できるだけ静かに座ってください。過度な負荷は、商品寿命を縮める原因になります。

⚠ 布や革など張地の素材によってメンテナンスの方法、注意点が異なりますので、ご不明な点がありましたらスタッフまでお問い合わせください。

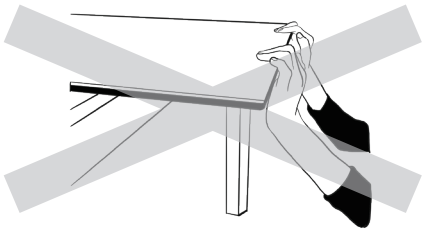
# デスク／テーブルについて

警告
WARNING

⃠ テーブルの片側にもたれる、手を置くなどして荷重をかけすぎないでください。脚の形状などによってはテーブルごと転倒したり、破損によってけがをする恐れがあります。



⚠ 伸長式のテーブルは、天板を拡張すると重心が変化します。お子様が伸長した天板部分に乗ったり、ぶらさがったりすると、転倒や破損によってけがをする恐れがあります。



⚠ ガラス天板に脚が接着されたタイプを移動される際は、天板部のみを持って持ち上げたり、引きずったりしないでください。

注意
CAUTION

⚠ 天板に加熱した調理用具（鍋、フライパンなど）を置かないようにしてください。変形や変色の原因になります。

⚠ 食器や灰皿などのざらざらした底面を持つ製品を天板の上で引きずると表面に傷がつきますのでご注意ください。

⚠ ビニール製のテーブルクロスで長時間天板を覆っていると、化学変化を起こして変色したり、張りついてしまい表面塗料が剥がれる原因になります。

⚠ 伸長式テーブルの操作の際は、手や指を挟まないように十分にご注意ください。

# ベッドについて

警告
WARNING

⃠ ベッドでの喫煙や火気類の使用はご遠慮ください。火災を起こす恐れがあります。

⃠ 使用定員を超えて使用しないでください。
**【使用定員規定】**
**シングル / セミダブル → 1人**
**ダブル / クイーン / キング → 2人**

⃠ ベッド設置場所の近く、また上部には落下する可能性がある不安定なもの、危険性のあるものを置かないでください。

注意
CAUTION

⃠ ベッドの上で飛んだり、跳ねたりしないでください。転倒してけがをする恐れがあります。

⃠ マットレスを無理に折り曲げたり、荷重を一点に集中したりしないでください。マットレス素材の変形やご使用の際の軋みの原因になります。

⃠ 組立式のベッドを移動する前には必ず分解してください。破損やけがをする恐れがあります。

⚠ お客様のご使用環境によって、マットレスの裏面やスノコ部分にカビが発生する場合があります。定期的にベッドフレームからマットレスを外して、風通しのよい状態をつくってください。

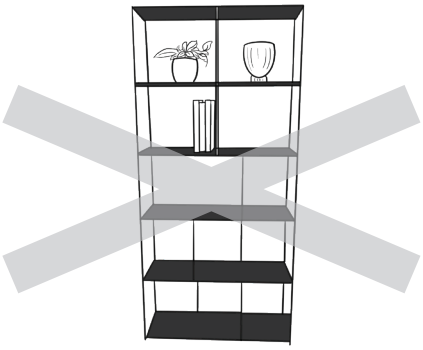
# 収納家具について

警告
WARNING

● コンセント付きの家具に家電製品を接続して使用する場合は、必ずコンセント側の総消費電力と使用する家電製品の合計消費電力を確認し、総消費電力内でお使いください。総消費電力を超えて使用すると、火災の原因につながり危険です。

⃠ 開いた状態の引出しや扉に乗ったり、家具に登ったりしないでください。転倒や破損によって事故が発生する恐れがあります。

⃠ 上段だけに偏って収納したり、重量があるものを上段に収納しないでください。また前方部分だけに収納しないでください。収納物の落下や収納家具の転倒でけがをする恐れがあります。



⃠ お子様が収納家具の中に入って遊ばないようにご注意ください。

⚠ 上下、左右連結型の家具に関しては必ず連結してご使用ください。引出しや扉の開閉動作や振動などで転倒してけがをする恐れがあります。

注意
CAUTION

⚠ 組立式の家具については一方だけを持ち上げると、ドアや棚板が外れたり落下したりすることがありますのでご注意ください。

⚠ ドアや引出しは勢いよく開けたり、閉めたりしないでください。家具の破損やけがをする恐れがあります。

⚠ 引出しに重いものを過度に保管しないでください。底板の変形、破損、さらには全体的な故障につながる恐れがあります。

注意
CAUTION

⚠ キッチンボード、壁面収納など背が高い家具は転倒防止のために専用の器具を設置することをおすすめします。

⚠ 水がかかる場所や屋外ではお使いにならないでください。火災、感電、故障の原因になります。

⚠ コンセントに埃がたまらないようにしてください。火災や故障の原因になります。

# その他の家具について

警告
WARNING

● キャスター付きの家具の使用時に押して遊んだり、座ったまま激しく動かないでください。特にお子様がご使用の際はご注意ください。

● キャスター付きの家具の使用時は、移動する場合を除き、ストッパーを常にロックしてください。長時間移動しない場合は、固定器具を併せて使用することをおすすめします。

注意
CAUTION

⚠ 車輪部分がゴム製の場合は、ビニール製のフロアマットを汚してしまう成分(軟化剤)を含んでいる場合があります。フロアマットに長時間放置する場合は車輪とマットの間に保護シートなどを入れて使用してください。

⚠ 厚手のカーペット等の上を移動させたい場合には十分に注意してください。無理に動かすとキャスターが破損する恐れがあります。

⚠ 自立しない立て掛け式家具を設置する場合は、不安定な場所やものに立て掛けないでください。

⚠ ミラーなどの壁掛け家具の取り付けは、必ず工務店など専門業者にご相談ください。壁面の強度が不足していると落下などの原因になります。設置方法についてご質問がある場合は、販売店にご確認ください。

⚠ コートハンガーやタオルハンガーの片側だけに物を掛けると、強風や重心がずれることで転倒する恐れがあります。

⚠ パーティションなどの間仕切り家具は、強風や設置場所により転倒の恐れがあります。不安定な場所や強風が吹く場所には設置しないでください。

株式会社リビングハウス 大阪本社
大阪府大阪市西区南堀江２－１０－８

お問い合わせ先
リビングハウス カスタマーセンター / aftersupport@livinghouse.co.jp

改訂日：2023 年 6 月